

令和7年第4回木津川市議会定例会 開会あいさつ

皆様、おはようございます。

本日ここに、令和7年第4回木津川市議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には何かとご多用のところ、ご出席を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

市内の紅葉の見頃も終盤を迎え、いよいよ冬の到来を感じる季節となりました。これからは、日ごとに寒さが増してまいります、議員の皆様にはくれぐれも体調にご留意いただきますようお願い申し上げます。

それでは、本定例会冒頭の貴重なお時間をいただきまして、市政の状況などにつきまして、ご報告させていただきます。

まず、クマの目撃情報及び対策についてであります。

本年5月に市内で初めてクマが目撃されて以降、これまでにクマらしき動物も含め、市内の広範囲で60件近い目撃情報が寄せられています。

市では、木津警察署様とも連携し、情報が寄せられた際には現地確認及び目撃時の状況確認を行い、市民の皆様には情報をお知らせしているところです。

また、今月からは、目撃情報が複数寄せられている地区を中心としたパトロールの実施や定点カメラの設置による出没確認を行っております。

引き続き、関係機関とも連携し、対策を進めてまいります。

次に、恭仁京フェスタ2025及びかもまつりの開催についてであります。

今月の2日及び3日に、恭仁宮跡において同時開催され、恭仁京フェスタ2025では、大極殿内に入り込む恭仁天平ARや天平衣装をまとったパフォーマンスなど私も体験、見学させていただきました。

かもまつりでは、市内の商工事業者による飲食店や雑貨などの販売の他、加茂地域をフィールドとして活動いただいております京都産業大学の学生さんが、福寿園とコラボして開発された「抹茶スフレパンケーキ」や「レモンスカッシュ」の販売のほか、南陽高校・木津高校による体験イベントなど、数多くの催しを見させていただきました。

さらに、京都産業大学の山田理事長と学生さんによる「アスレチックで南加茂台のまち全体を元気にしよう」をテーマとした発表も聞かせていただき、山田理事長からは、今後さらにブラッシュアップして、学生と地域と市で取り組んでいきたいとお話もいただきました。

また、3日に行われた「西脇知事と行き活きトーク」では、恭仁宮跡が京都府内で、金閣寺庭園、銀閣寺庭園、三宝院庭園に次ぐ4番目の特別史跡指定に向けてのお言葉もありました。

両日とも、多くの方にご来場いただき、イベントを楽しんでいただくとともに「史跡恭仁宮跡」のPRにもつながったと感じております。

次に、積水ハウス株式会社様との「こどもの育ちの応援に関する協定」の締結

についてであります。

今月20日に、大型体験型施設「JUNOPARK」におきまして積水ハウス株式会社様と協定を締結させていただきました。

本協定により、「JUNOPARK」等を活用した市内小中学校との体験を増やすための連携教育、市広報紙やホームページ等によるこどもの育ちや子育て支援情報の発信、また、災害時に長期の避難所生活になった場合のこどもの居場所として「JUNOPARK」を活用することなどの連携を図ってまいります。

次に、木津川市防災訓練の実施についてであります。

今月16日に令和7年度木津川市防災訓練を実施いたしました。訓練では、奈良盆地東縁断層帯による、最大震度7の地震想定により、市内小中学校など19箇所の避難所の開設や、各避難所において、段ボールベッドや簡易テント、応急担架の組立などの体験訓練を実施いたしました。

訓練には、地域住民の皆様をはじめ、地域長の皆様や自主防災会、地域防災リーダーの皆様、また陸上自衛隊、京都府警察、木津川市消防団などの各種団体の皆様、また、本年度に災害支援協定を締結しております企業様にもご協力いただいております。

改めまして、今回の訓練にご参加をいただきました市民の皆様、各種団体、企業の皆様に対し、厚くお礼を申し上げますとともに、様々な訓練を通じて、災害時の各種団体の皆様との連携強化をはじめとして、災害備蓄品の確保など、市民の皆様が「自らの命は自ら守る意識の向上」につながたものと考えております。

最後になりましたが、お手元にお届けいたしております、同意1件、承認1件、議案17件、報告2件につきましては、後ほどご説明をさせていただきますので、よろしくご審議をいただきご議決賜りますよう、お願いを申し上げます、誠に簡単ではございますが、開会のご挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。